

駒沢セントラルのみどころを徹底大解剖！！

最下位回避は絶対条件！
エスポラーダ北海道

世代交代をし、若手主体のチームで臨んだ今シーズン。第31節終了時点で勝点18で11位。最下位のアグリーナ浜松との勝点差は6ポイントと、わずかながらリーグ最下位の可能性を残しています。初戦のフウガドールすみだ戦が、今セントラルの最大の山場となりそう。チームの成績が振るわない中、得点ランキングに名を連ねる水上玄太選手の得点力や、ホームゲームに5,000人を集める「愛されクラブ」のサポーターも要CHECK！！



第31節終了時点：11位（5勝3分23敗）
2月9日(土)14:30 vs フウガドールすみだ / 2月11日(月・祝)12:15 vs バサジィ大分

史上最高の8位フィニッシュ目前！
ヴォスクオーレ仙台

2014/2015シーズンにFリーグに参入して以来、リーグ戦最高順位は昨シーズンの9位。現在勝点34で8位の仙台は、このままの順位でリーグ戦を終えるとクラブ史上最高順位を更新します。9位には勝点33でFリーグ選抜がつけており、2連勝し、自力での8位を掴み取りたいところ。ホセ・フェルナンデス監督が求めている「得点力のある選手」へと着々と進化を遂げ、日本人選手トップの23得点で得点ランキング4位をマークする堀内迪弥選手にも注目です。



第31節終了時点：8位（9勝7分15敗）
2月9日(土)12:15 vs 立川・府中アスレティックFC / 2月11日(月・祝)16:45 vs 湘南ベルマーレ

4位キープでのフィニッシュを目指す
湘南ベルマーレ

昨シーズン、クラブ史上初のプレーオフ出場を決め、2年連続での出場を目標としていた湘南。プレーオフ出場権がリーグ戦上位3チームと狭き門となった今シーズンは、惜しくも出場を逃しました。しかし、第30節、第31節と快勝を取め、4位に順位を上げてこのセントラルに臨みます。“境川決戦”のライバル、ベスカドーラ町田が5位につける中、2連勝での4位フィニッシュを目指します。サポーターエリア以外にもファンが詰めかけ、相手チームが気圧されるほどの熱い応援にも大注目！



第31節終了時点：4位（16勝5分10敗）
2月9日(土)16:45 vs 名古屋オーシャンズ / 2月11日(月・祝)16:45 vs ヴォスクオーレ仙台

最下位脱出に望みをつなぐ
アグリーナ浜松

ここまでわずか3勝、勝点12で12位に位置する浜松。第31節では試合終了まで残り1分で2点差を追い付き、最下位決定を免れました。しかし、今シーズンから導入された入替戦に最も近い位置にいる状況に変わりはありません。自力での最下位脱出はありませんが、2連勝を絶対条件にわずかな望みをつなぎます。首位の名古屋オーシャンズから6点を奪う激戦を演じた粘りを武器に、駒沢セントラルでの「大どんでん返し」を狙います。



第31節終了時点：12位（3勝3分25敗）
2月10日(日)14:30 vs Fリーグ選抜 / 2月11日(月・祝)14:30 vs バルドラール浦安

リケル体制1年目の集大成
バルドラール浦安

アルベルト・リケル監督体制の元で臨んだ今シーズン。勝ち切れない試合が続く、波の見たシーズンでしたが、下部組織のバルドラール浦安セグンドからトップ昇格を果たした選手の成長には「手応えを感じている」とリケル監督。徐々に監督の求めるフットサルが定着してきたシーズン最終節で、どのような戦いを見せるのか注目です。9位フィニッシュの可能性も残す駒沢セントラル。2戦とも勝ち切り、リケル体制1年目を締めくくりたいところです。



第31節終了時点：10位（6勝9分16敗）
2月10日(日)12:15 vs バサジィ大分 / 2月11日(月・祝)14:30 vs アグリーナ浜松

チームの結束力はリーグ随一！
フウガドールすみだ

Fリーグ参入初年度から5年目のシーズンを迎えます。第31節終了時点で7位と、クラブ史上過去最低の順位でリーグ戦を終える可能性を残しています。6位のバサジィ大分とは5ポイント差。この駒沢セントラルで2連勝し、6位に順位を上げることが期待されています。シーズン途中から加入したリリヤ選手もチームに適応し、上位陣とも接戦を演じるすみだ。チーム一丸となって試合に臨み、会場を盛り上げてくれること間違いなしです。



第31節終了時点：7位（13勝2分16敗）
2月9日(土)14:30 vs エスポラーダ北海道 / 2月10日(土)16:45 vs 立川・府中アスレティックFC

2度目の無敗優勝を目指す
名古屋オーシャンズ

26勝5分、勝点83と圧倒的な強さを見せつけた名古屋。無敗での優勝を遂げた2012/2013シーズンにつき、2度目の無敗優勝を目指します。31試合で162得点の攻撃力もさることながら、60失点も12チーム中最少。下部組織「名古屋オーシャンズサテライト」出身の選手がトップチームやFリーグ選抜で活躍を見せるなど育成でも成功を見せるのはプロチームならではの強みです。このセントラルを2連勝で終え、プレーオフ決勝に向けていい準備を整えたいところです。



第31節終了時点：1位（26勝5分0敗）
2月9日(土)16:45 vs 湘南ベルマーレ / 2月10日(日)19:00 vs シュライカー大阪

2位フィニッシュでプレーオフ準決勝へ
シュライカー大阪

勝点65を獲得し、2位の大阪。ベスカドーラ町田、名古屋オーシャンズと上位陣との対戦を残しており、どちらも激戦が予想されます。このセントラルの結果次第では3位に順位を落とす可能性もあり、初戦の町田戦が肝になりそう。プレーオフ準決勝で上位チームのアドバンテージを得たい大阪は、31試合133得点と名古屋に次ぐ攻撃力を武器に、連勝を狙います。得点ランキング2位に位置するアルトゥール選手のゴールにも注目です。



第31節終了時点：2位（20勝5分6敗）
2月9日(土)19:00 vs ベスカドーラ町田 / 2月10日(日)19:00 vs 名古屋オーシャンズ

プレーオフに向けた大事な2戦
立川・府中アスレティックFC

第31節ではバサジィ大分に敗戦しながらも、プレーオフ出場を決めた立川・府中。現在3位の立川・府中ですが、リーグ戦上位チームがアドバンテージを持つプレーオフのレギュレーション上、2位でのフィニッシュを目指したいところ。2位のシュライカー大阪との勝点差は4ポイント。得失点では大きく開きがあり、厳しい条件ではありますが、最後まで諦めずに上位を狙います。シーズン途中での加入ながら得点ランキング11位に食い込むジョー選手にも注目です。



第31節終了時点：3位（19勝4分8敗）
2月9日(土)12:15 vs ヴォスクオーレ仙台 / 2月10日(日)16:45 vs フウガドールすみだ

湘南を上回る4位を目指す
ベスカドーラ町田

過去3シーズン出場していたプレーオフへの道が途絶えた町田。“境川決戦”のライバル、湘南ベルマーレとは勝点53で並び、得失点差で湘南が4位につけています。この駒沢セントラルでは、2連勝が最低限の目標。そして1得点でも多くゴールを挙げ、ライバルの湘南を上回る4位でのフィニッシュを目指します。2016/2017シーズンのプレーオフ決勝で激闘を繰り広げたシュライカー大阪との初戦は、攻守にわたって見応えのある一戦になることでしょう。



第31節終了時点：5位（15勝8分8敗）
2月9日(土)19:00 vs シュライカー大阪 / 2月11日(月・祝)19:00 vs Fリーグ選抜

2位でのプレーオフ準決勝を目指す
バサジィ大分

クラブ史上最低の最下位で終わった昨シーズン。伊藤雅範監督が復帰し指揮を執った今シーズンは、プレーオフ出場争いを演じるほどの躍進を見せました。第31節終了時点で5位の町田とは7ポイント差がついており、6位以下が確定している大分は、上位グループの6位でのフィニッシュを狙います。第31節のホーム最終戦では上位の立川・府中アスレティックFCを相手に先制されながらも4対1で逆転勝利を収めました。駒沢セントラルでも熱戦が期待されます。



第31節終了時点：6位（13勝7分11敗）
2月10日(日)12:15 vs バルドラール浦安 / 2月11日(月・祝)12:15 vs エスポラーダ北海道

現チームで臨む最後の公式戦
Fリーグ選抜

2018年5月に発足したF選抜。Fリーグ、Fリーグ下部組織の所属チームから選出された15選手で1シーズンを戦いました。開幕から全勝を挙げた名古屋オーシャンズとの対戦では引き分けに持ち込み、上位のベスカドーラ町田や立川・府中アスレティックFCから勝利をもぎ取るなど、若手選手の成長を印象づけたF選抜。全日本フットサル選手権への出場権は持たないため、この駒沢セントラルが最後の公式戦となります。1年の集大成をぜひ、ご覧ください。



第31節終了時点：9位（9勝6分16敗）
2月10日(日)14:30 vs アグリーナ浜松 / 2月11日(月・祝)19:00 vs ベスカドーラ町田